

科目	漢字の書	単位数	2	学年	2, 3	学級	2・3年次全クラス 選択者	学科	普通科 国際教養科
----	------	-----	---	----	------	----	------------------	----	--------------

学習の到達目標	生涯にわたり書を愛好する心を養い、感性豊かに書の実しさを追及する心を育てます。
使用教科書 副教材等	教育出版 書道 I

学期	月	学習項目	学習内容の説明
1	4	半紙作品	楷書、行書、草書、隸書から興味のある書体を選び、表現の能力をのばします。作品として仕上げ、競書大会に出品します。
	5	半切作品	今までに学習してきた古典や、中国・日本書法選(法帖)の中から、興味のある古典を作品構成を考えながら臨書し、作品として仕上げ、競書大会に出品します。
	6	篆刻 成語印の作成	篆刻とは、篆書を印材に彫ることです。 印面整備・検字(選文の篆書を調べる)・印稿作り(印の完成形を書いてみる)・布字(印材に字入れする)・運刀(彫る)・補刀・押印し、完成させる。
	7		
	9		
2	10	松戸市明るい選挙啓発習字作品制作	市内展に出品します
	11	書き初め	千葉県小、中、高校書き初め展出品作品制作 楷書、行書、隸書、草書のなかから一体を選んで作品として仕上げ、競書大会に出品します。
	12		
	1	創作	日常生活における書の効用について考え、生活の中へ積極的に書を取り入れようとする。
	2		記念作品制作
	3		
評価の観点及び評価の方法	書への関心・意欲・態度	集中して授業・作品に取り組んでいるか。 書を理解し、その芸術性を味わおうとしているか。	
	書表現の構想と工夫	書作品の美しさや芸術性を感じ取り、表現方法を身につけようとしているか。	
	創造的な書表現の技能	さまざまな古典を吸収し、独自の創造性を発揮出来ているか。	
	鑑賞の能力	書作品を、芸術的思考・視点で捉え鑑賞しているか。	
	評価方法	テストはありません。 毎時間の提出はありませんが、大きい作品を仕上げ、展覧会に出品します。 授業時に制作した作品の出来、用具の準備、授業態度や展覧会の結果で評価します。	
担当教諭から	毎時間の作品提出がテストのようなものなので、作品は必ず提出しましょう。 一生懸命に取り組む態度と丁寧さが重要です。積極的に添削を受けましょう。 書を楽しみ、展覧会への出品を通して、自分の書というものを見出しましょう。		